

Advanced Authorship Training Course for Young Researchers 2013

コースの目的

Advanced Authorship Training Course for Young Researchers 2013 (Advanced ATCYR 2013) は、英語で科学的な研究論文を書く能力を向上させたい博士課程の学生 (*1) や学術研究員、助教のためのコースです。

(*1 学生の場合、過去にスタンダードコースを修了し、且つ TOEIC 700 点相当の英語力を有する生徒が対象です)

このコースでは、あなた自身の研究内容をベースにして研究論文を書く練習をします。コースが開始したらまず論文の各セクションを書くのに参考になる副教材を読んで学習します。その後、論文原稿 (第 1 稿) をご提出下さい。担当講師からライティング上達のためのフィードバックを受け取ります。コースの終了時には、自分が選んだ英語のジャーナルや会議に提出できる研究論文が出来上がります。

コース・アウトライン

コース期間	6 週間
コース開始日	ご指定日より開始します
課題数	2

受講スケジュール

課題番号	提出内容	課題の提出日	添削の受取日
1_i	全論文の第 1 稿を提出下さい。	2011 年 8 月 8 日(月)	2011 年 8 月 17 日(水)
1_ii	第 2 稿を提出下さい。	2011 年 8 月 29 日(月)	2011 年 9 月 7 日(水)

コース修了後に 4 週間の未提出課題提出期間があります。

* 日程はサンプルです。

ご注意： 課題の提出期限は、上記に書かれた各課題の提出日の日本時間 23 : 30 (11 : 30 PM) です。添削指導の受け取りも同じ時刻です。

コースの内容

- コースを受講するには、研究論文を書く準備ができている必要があります。自分の研究プロジェクトの十分な研究結果を用意した上で、指導教官にライティングを開始する旨を連絡してください。
- コースはメール上のやり取りを通じて行われます。
- 科学分野のライティングに精通した英語講師がコースを担当します。
- コースには PDF ドキュメントの Reading material (副教材) が付きます。論文を書き始める前に副教材をしっかりと学習してください。
- このコースでは、自分の研究テーマに基づいて論文を書きます。担当講師は研究内容に関する指導や、論文の各セクションのどこにどの内容を書くかといったことは指導できません。こういった内容については研究指導者の方にご相談下さい。講師はあなたが書いた英語を正しいものに直して、よりよい書き方をアドバイスいたします。

- 第1稿（1_i）の添削ではまず、担当講師があなたのライティングのミスを指摘して、ライティングのコツを指導します。講師は間違っただ所について添削はしますが修正はしません。
- 講師から第1稿の添削を受け取ったら、指導内容を学習して自分のミスを修正しながら、もう一度同じ課題に取り組んでください。そして、出来上がった論文を第2稿としてご提出下さい。
- 第2稿の添削では、セクション毎の評価基準（下記表）に基づいてフィードバックと上達のためのアドバイスをします。

セクション	課題の評価基準
Title	明確で簡潔、適切なフォーマット
Introduction	適切な内容と背景：参考文献の適切な使用、自分の研究が既存の知識にどのように貢献するかについての明確な説明
Materials and methods	実験についての解説のスムーズな文章とパラグラフの流れ：わかりやすい図表、画像、適切なユニットや数字のつけ方
Results	研究結果に基づいた論理的な結果：適切にな図表と画像と効果的な注の付け方
Discussion	重要な結果の明示：過去の研究との比較、結果が示唆することの説明、未解決の問題についての明示、将来の研究の方向付け
Abstract	研究論文の全セクションの情報：効果的な冒頭と終わりの文、冗長でない表現

- コース期間中、添削指導や副教材の内容でわからないことがある時は、メールにて講師にいつでも質問することができます。質問は英語でお願い致します。
- 受講スケジュールにしたがって、提出期限が過ぎる前に課題を提出するようにしてください。やむをえない事情がない限りは、課題提出猶予期間までに未提出の課題を残さないようにしてください。
- 課題の提出日には毎回、提出日のお知らせメールをお届けして、提出期限をお知らせします。

ご料金

コースあたり 19,700 円（税抜き）